

## □要請番号 (SL51523D01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	I102 障害児・者支援		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ケニア特別支援教員養成校

## 3) 任地 (ナイロビ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

特別支援教育専門の教育養成校として1986年に設立され、ケニアの特別支援教育に関して中心的な役割をもつ。2年制で1年目は総論、2年目は専門分野を学ぶ。また、短期コースを5つの都市で開講している。幼児の障害レベルの判定を行う支援、温水プールを備えたリハビリテーション施設、福祉用具、学習教材、点字教材等を製作する工場も併設し、幅広い取り組みを行っている。年間予算は約3.5億円。JICA研修員として特別支援教育の研修を受けた教員も在職している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同校では、教育手法などをさらに向上させるため、教員の知識の習得と能力向上の必要性を強く感じている。世界銀行の支援により福祉用具、学習教材を製作する工場に新たな機械が導入された。これを機会に新たな補助器具、学習教材の製作にも意欲的である。特別支援の全分野に従事する職員の能力向上、福祉用具、学習教材へのデザイン提案等、可能であればリハビリテーション施設への助言など、経験豊かな隊員に多岐にわたる支援が期待されている。初代隊員の(旧制度)シニア海外ボランティア(障害児・者支援)は自閉症スペクトラム(ASD)の教育手法の向上のために活動していた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

各部門の担当者とともに以下の活動を行う。

- 指導内容、カリキュラムの改善等への助言。
- 福祉用具、学習教材作製への提案。可能であれば、既存の学習教材パンフレットを新規作成する。
- リハビリテーション施設等への助言。

上記の中から配属先と相談をし、隊員の得意分野を中心に活動を行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子、インターネット

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚及び活動対象  
校長(男性)、教員50名(25~60歳、大卒-博士号)  
福祉用具、学習教材作製スタッフ3~5名  
(50歳代男性ろう者含む)

リハビリテーション施設スタッフ8名  
(25~40歳代作業療法士、理学療法士、言語聴覚士等)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

## 【資格条件等】

[免許/資格等]：(教諭免許（校種・教科不問）)

[学歴]：(大卒) 備考：教員養成校での活動のため

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 15年以上 備考：配属先への助言、提案のため

[参考情報]：

- ・心理学や特別支援教育を学んだ経験
- ・発達相談支援事業所での相談業務の経験

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(10~25°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

## 【特記事項】

### 【類似職種】

・作業療法士

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。